

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒101-0065東京都千代田区神田2-4-1
東方学会ビル3階
電話03(3234)4700
Fax03(3234)4703

日本中国友好協会
札幌支部編集
電話011(814)8658
Fax011(814)8658

日中友好の願いを集めて(1966-2015)

第50回中国人殉難者全道慰霊祭を盛大に挙行

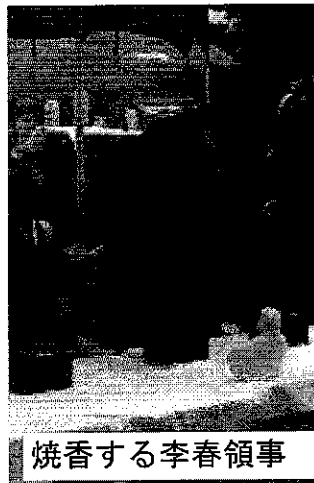
6月28日、仁木町の中国烈士園で、中国から故劉連仁さんの息子劉煥新さんと孫の劉利さんを迎えて、第50回中国人殉難者全道慰霊祭

を開催しました。

真宗大谷派5か寺の住職による読経の中、150人の参列者が順次焼香しました。慰霊のことばを佐藤聖



真宗大谷派北海道教区北第三組五か寺の住職の読経



焼香する李春領事

一郎町長が、追悼のことばを中国駐札幌総領事館孫振勇総領事の名代として参列



焼香する劉煥新氏と劉利氏

挨拶する和田健夫小樽商科大学長



された李春首席領事が奉読されました。追悼の歌を清水紫さんが捧げました。

代表世話人の和田健夫小樽

商科大学長が挨拶。劉煥新さんが挨拶で「父は13年間も野人のように逃げ続けた。北海道では多くの事業所で強制連行された中国人が強制労働させられた悲惨な歴史がある。今日は息子と一緒に来たが、憎しみを伝えるのでなく友好の大切さを伝えていきたい」と平和の尊さを訴えました。

体調が思わしくなく欠席された華僑総会の席占明さんに代わって呉敏さんが挨拶され、仁木町議会議長山下敏二さんの挨拶が代読されました。

最後に慰霊の太極拳表演が行われました。

慰霊祭に先立って、町民センターで交流会が行われ、劉煥新さんが挨拶され、全道各地からの参加者紹介、また、北海道在日中国科学

技術者聯盟、華僑華人婦女会、北海道中国会など日華僑のみなさんの紹介が行われました。

席占明さんを訪問

劉煥新さんと劉利さんは、27日、劉連仁さんが保護されたとき通訳を行うとともに帰国まで熱心に援助されました。煥新さんは「発見者の袴田清治(故人)さんと、保護してくれた木屋路喜一郎(90歳)さんと席占明(90歳)さんの3人は父の命の恩人だ」と話していました。体調を崩された席占明さんに優しい言葉をかけ、中国から持参したお土産を手渡し懇談しました。

室蘭を訪問

劉煥新さんと劉利さんは、26日、イタンキ浜の中国人殉難慰霊碑を訪れ、献花を行いました。室蘭の日中友好協会の会員など、集まってくれた15人ほどの皆さんに挨拶をされ、会場を移して昼食・懇談会を行いました。



交流会で挨拶する劉煥新さん

当別ツアー

29日は当別ツアーを行いました。(裏面に記事) 30日は小樽を訪れ、小樽商科大学和田健夫学長に挨拶をされ、懇談しました。小林多喜一の文学碑を訪れ、運河周辺も散策しました。

送別会

30日夜は札幌駅北口で、煥新さんと利さんの身元引受となり、田中貴文折りをいただいた夕飯送別会を行いました。お二人は、午後8時前のエアポートで千歳に向かい、7月1日、早朝の便で関西空港を経由して、青島に戻られました。

盧溝橋事件から78年 第30回 7・7平和集会

戦後70年 いま植民地支配・侵略戦争と向き合う

講演 「日本の滅亡について」
講師 崔真碩(ちえ じんそく) 広島大学教員

日時：2015年7月7日(火) 開場6:00 開会6:30
場所：札幌市民ホール(中央区北1西1) 資料代：500円
主催：7・7実行委員会、多数のご参加を!

日中友好協会も加盟団体

日本中国友好協会第64回全国大会を東京で開催

50回目を迎えた中国人殉難者全道慰霊祭

鳴谷道連会長が全体会議で発言

6月13・14の両日東京で開催された日本中国友好協会第64回大会に北海道から4人の代議員と伊藤貞市常任理事が参加しました。

13日の全体会議で鳴谷道連会長が50回目を迎えた中国人殉難者全道慰霊祭について「6月28日、劉連仁さんの息子劉煥新さんと

孫の劉利さんの2人を招聘し開催する。すでにビザも下りた。第1回から一度も欠かさず開催してきた。今回も是非、成功させたい」と発言しました。

2日目の分散会では、第1分散会では苫小牧の高井幸子さんが所属し、伊藤常任理事が議長を務め、第2分散会には鳴谷道連会長が参加。



全体会議で発言する鳴谷道連会長

第3分科会に札幌の小川勝美代議員が入り、ホームページの作成などを発言。影浦貞宏代議員は役員選考委員と第4分散会に所属し、役員の年齢の高齢化などで発言しました。

劉煥新さん劉利さんと行く当別ツアー

慰霊祭の翌29日、日中友好協会と旅システムとの共同企画で、劉煥新さんと行く当別ツアーが開催され、47人が参加しました。材木沢の「劉連仁生還碑」の前には地元「伝える会」の三上勝夫会長や劉連仁さんを保護した時の木屋路喜一郎さんと宮司正毅当別町長などが出迎え、「碑前のつどい」を開催。三上会長の挨拶、宮司町長の挨拶に続いて、煥新さんが献花をし、挨拶しました。劉煥新さんは「木屋路さんは父連仁の命の恩人」などと話しました。近くの若葉会館に移動し、交流会を開催しました。

劉連仁さんを保護した当時の模様を木屋路喜一郎さんが話し、参加者からの発言で函館の児童文学作家森越智子さんが「生きる」劉連仁の物語」の取材や出版について発言し、真新しく装丁された本を劉煥新さんに贈呈しました。伝える会の大沢勉会長代行は生還碑を訪れる人々の説明役などの活動について報告しました。煥新さん・利さんは息子から見た父親像、孫から見た祖父像を話しました。



劉煥新さんと当別ツアー参加者

第50回中国人殉難者全道慰霊祭の募金にご協力いただき有り難うございます。

心から感謝申し上げます、御芳名を紹介いたします。

三木ふみよ、影浦貞宏、里中幸子、日本共産党札幌市議団、北海道中国会、高崎暢、リヴィノールシステム、国民救援会北海道本部、さっぽろ法律事務所、鹿島建設(株)北海道支店、ニチドク事務機、伊藤組土建(株)、高島勝、斉藤啓治、後藤秋正、席占明、吉田邦彦、猫塚義夫、渡辺チカ子、中村嘉夫、林次郎、高野弘道、青柳芳、紫藤則子、田中貴文、日本共産党北海道委員会、大橋晃、高崎暢、館和夫、在日中国科学技術者連盟、北商連、島崎和子。

敬称略

スペースの関係で以下次号。

第2回 中国百科検定

検定実施 2015年9月27日(日) 15:00~15:50
 申込期間 6月1日~8月7日
 受験料 3級3,500円 2級4,500円
 実施都市 全国32カ所
 札幌 かでる2・7
 中国百科検定問題集 1,080円
 主な書店と支部事務所にあります。

日中友好協会札幌支部のホームページを開設

アドレス sapporojcfa.blogspot.jp

ホームページには、札幌支部編集の日中友好新聞札幌版の主な記事を掲載しています。中国語教室、太極拳サークル、日中本部の各ホームページにアクセスできます。北海道支部連合会の記事にもつながります。